



クビアカツヤカミキリ対策 行動記録ファイル⑥



日 時：令和8年6月25日（木）

場 所：吉野町役場（ロビー・産業観光課）、吉野町中央公民館ロビー

内 容：被害木をチップ化した木くずを寄せ植え等のマルチング材に再利用！

来庁者等に無料配布し、クビアカツヤカミキリ対策の啓発を実施。

各ご家庭等のバラ科樹木に被害が出ていないか注意深く観察いただき、発見した場合は、役場環境対策室まで連絡いただくよう周知。

今後は、近隣の堆肥工場での資源化を目指します。



役場ロビー



産業観光課カウンター



吉野町中央公民館ロビー

『薪割り機』と『ウッドチップパー』を購入し、被害木であるサクラやウメ等を破碎処理し、チップ化することが可能になりました。10mm程度にチップ化できるため、幼虫やサナギも一緒に粉碎されます。この度、チップ化した木くずを再利用するため、マルチング材（寄せ植え等の乾燥防止材・土の温度上昇抑制等に使用）として無料配布。再利用することで、ゴミの減量化につながります。

特定外来生物『クビアカツヤカミキリ』は、サクラ、ウメ、モモ、スモモ等バラ科の樹木に被害を及ぼし、早期発見・早期対策が大切です。

ご自由にお持ち帰りください！

吉野町 暮らし環境整備課 環境対策室



マルチング材(木くず)使用例